**※陳述書は２部作成して裁判所へご提出ください。**

事件番号　令和　　年（ル）第　　　号

陳　述　書

令和　　年　　月　　日

金沢地方裁判所（□　　　支部）御中

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　第三債務者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　TEL　　　　－　　　　－

以下のとおり陳述する。

（該当する☐に✓印を付けて以下１～６の欄に必要事項を記入してください。

なお、ご記入にあたっては本書下部の注意事項を参考にしてください。）

|  |  |
| --- | --- |
| １差押に係る債権の存否☐ある。☐ない（↪以下の記載は不要）。 | ２差押債権の種類及び額（金銭債権以外の債権はその内容） |
| ３弁済の意思の有無☐ある。☐ない。 | ４弁済する範囲又は弁済しない理由 |
| ５差押債権について、差押債権者に優先する権利を有する者がある場合の記入欄 |
|  |
| ６他の差押（税務署や市役所等からの差押も含む）、仮差押え、仮処分 |
| 執行裁判所等 | 債権者の住所氏名 | 差押等の送達年月日 | 差押等の執行された範囲（金額） |
| 事件番号 |
|  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |
|  |

（注意）①１の欄で「ある」と陳述したときだけ２以下の欄を記入してください。

　　　　②２については、現存債権について記入するもので、差押命令正本記載の債権をそのまま記入するものではありません。

　　　　③５及び６の欄には、すでに取下げ又は取消しのあったものについては、記載する必要はありません。

　　　　④この陳述書に記載しきれないときは、適宜の用紙を使用してください。

　　　　⑤支店を特定して差押を受けている金融機関の方は、金融機関名だけでなく支店名まで記載してください。